

横浜市立都田西学校 令和2年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
学び合い 認め合い 笑顔輝く 都田西っ子	健康な生活を実践する態度

(2) 中期取組目標

中期取組目標
<p>子ども達が自分の中に持っている豊かな心、たくましさ、自ら学ぶ力をすこやかに伸ばします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共に生活する中で、自分のよさや友だちのよさを認め合える子を育てます。 ・豊かな体験活動を通して心と体をすこやかに育み、心を言葉にのせて伝え合える子を育てます。 ・基礎基本の定着を図り、夢や願いをもって自ら学び続ける子を育てます。

(3) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・具体的取組

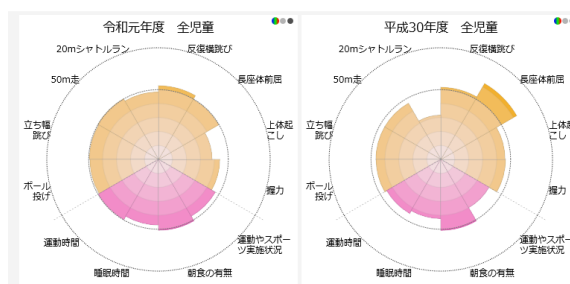
重点取組分野	具体的取組
健やかな体	①学校保健委員会テーマ『守ろう！自分の体と心！』を設定し、自らの健康を考え、生活リズムや心のバランスを整え、自己防衛力の向上を目指す取組をする。 ②運動委員会による定期的な運動集会を実施することで、進んで運動に関わり、運動や体を動かす楽しさや喜びを味わいながら体力向上を目指す。 ③体力テストに取り組み、自分の現状を知る。
担当	保健・体育委員会

2 体育・健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

- ・新体力テストの結果は、昨年度と比べて、ほとんどの種目において全体的に数値が上がり横浜市の平均の数値に近づくことができた。しかし、体格は全国及び市平均をほぼ下回っている。
- ・習い事でスポーツ教室に通う児童とそうでない児童での運動能力の差も大きい。
- ・困難なことに対して粘り強く取り組もうとする態度があまり見られない。
- ・保健室利用状況のけがに関しては、バランスを保ったり踏ん張ったりする力が弱く、転倒時に手を前に出して身を守るための行動がとれないため、打撲や擦り傷が多い。病気に関しては、全体的に欠席者が少なく健康状態は良好だが、睡眠時間が少なく、偏食気味で栄養に偏りのある傾向がみられる。

(2) 体力の概要と要因の分析（小学校は全校配付の体力・運動能力調査分析チャートを活用）



全体的に前年度より数値が上がり、市平均に近いになっている。これは、運動の実施状況や運動・睡眠などの時間が改善されたことが要因と考える。また20m シャトルランは大幅に上がり、逆に長座体前屈や上体起こしは下がっているという結果から、基礎的な柔軟性と筋力において課題があると考えられる。これらの結果から、さらなる数値の向上をめざすために、今後も委員会活動を中心に、校内における運動に取り組む機会を多く作ることに努めていきたい。

3 体育・健康に関する具体的取組

教科

- ・体育科・保健体育科では、区の研究会同様にボール運動を重点領域とし、運動を楽しむ上で必要なルールやマナーを守ることや、運動の特性にふれ、知識や技術を身につけ、運動を豊かに実践することができるようにする。
- ・進んで運動にかかわり、運動の楽しさや喜びを味わい、自己のよさや可能性に気づき自尊感情を育てる。

《他教科での取組》

- ・家庭科では食育との関連を図る。
- ・道徳では生命の尊さを指導する。

特別活動・総合的な学習の時間

- ・運動会では、体育科・保健体育科で培った資質能力をさらに発展させ、各学年の運動能力に応じた徒競走や団体競技、表現を行う。
- ・運動委員会による定期的な運動集会を実施することで、進んで運動に関わり、体を動かす楽しさや喜びを味わいながら体力向上を目指す。
- ・保健委員会では、児童生徒の健康面での課題をもとにテーマを設定する。昨年度は「健康づくり大作戦！」をもとに取組を行った。
- ・給食委員会による給食週間の完食調べなどの取組を行う。
- ・集会委員会による月一回の各学年の集会を行う。

課外活動

- ・夏季水泳教室、特別水泳教室、地域のグラウンドゴルフ大会
- ・各学級が実践的に取り組めるようにするために、学校保健委員会で生活を整えて健康に過ごせるテーマを設定する。
- ・体力テストの結果や保健情報等を健康手帳に記入し、家庭と共有・連携する。

令和2年度 都田西小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 運動委員会による定期的な運動集会の実施

《ねらい》 運動機会の確保、運動の習慣化

《内容》 体育的行事を運動委員会（児童）が企画・運営し、内容と取組の充実を図り、運動の楽しさを味わわせ、体力の向上を図る。

（行事例）前期：長縄集会 鉄棒検定

後期：運動会ストレッチ、短縄検定、マラソン大会、長縄集会

●指 標： ①行事後の振り返り 「事前取組」「満足度」

長縄集会の前期と後期での回数の比較

短縄検定での「なわとびカード」マラソン大会での「マラソンカード」の達成感と到達度

②生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」「1日の運動スポーツの実施時間」から検証する。

＜参考＞ 学習指導要領総則 「学校における体育・健康に関する指導は、児童（生徒）の発達段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとする。」